

- ③ 会 場
県庁職員研修所講堂（西庁舎12階）
- ④ 出席者
市町村教育委員会教育長 90名
- ⑤ 内 容
○ 昭和62年度教育庁各課（所・館）重点施策の説明
- (2) 第18回福島県市町村教育委員会委員・教育長研修大会
（東北七県市町村教育委員会委員・教育長研修会）
- ① 主 催
東北七県市町村教育委員会連合会
福島県市町村教育委員会連絡協議会
福島県教育委員会
郡山市教育委員会
- ② 期 日
昭和62年5月28日（木）29日（金）
- ③ 会 場
郡山市民文化センター
- ④ 参 加 者
東北七県市町村教育委員会委員・教育長 約780名
- ⑤ 主な内容
○ 講話「福島県における市町村教育委員会の活性化の試み」 福島県教育庁 総務課主幹 砂子田教博
○ 講演「最近の文教施策の動向について — 臨教審答申をふまえて —」
文部大臣官房 政策課長 田村 誠
- (3) 昭和62年度市町村教育委員会教育長研修会
- ① 主 催
福島県教育委員会
福島県市町村教育委員会連絡協議会
- ② 期 日
昭和62年11月9日（月）～10日（火）
- ③ 会 場
あつま荘（福島市飯坂町）
- ④ 参 加 者
市町村教育委員会教育長 90名
- ⑤ 内 容
○ 各部会研究発表・研究協議
○ 講話「市町村教育委員会に関する法律上の諸問題」
（教育庁総務課長 清木孝悦）
「初任者研修制度試行の現状と今後の課題」
（同義務教育課長 皆川 新）
○ 講演「教育委員会の活性化について」（文部省教育助成局 地方課教育委員会係長 小島 幸治）
- (4) 昭和62年度第2回市町村教育委員会教育長会議
- ① 主 催
福島県教育委員会
- ② 期 日
昭和62年11月25日（水）
- ③ 会 場
県自治会館三階・大会議室
- ④ 出席者
市町村教育委員会教育長 90名

- ⑤ 内 容
○ 講話「これからの教育」 県教育長 佐藤 昌志
○ 昭和63年度教育予算に対する要望事項等

4 昭和63年度予算編成に対する要望事項

困難な市町村財政の中にあつて、市町村教育予算の充実と確保のため、県教育委員会は、昭和63年度の予算編成期に当たつて、当初予算編成に対する要望事項並びに昭和61年度市町村教育費の実態に基づき、教育予算編成についての問題点を指摘した資料を市町村及び市町村教育委員会に送付し、教育予算の確保について要望した。

第10節 職員団体との話し合い

昭和62年度における職員団体〔福島県教職員組合（県教組）福島県高等学校教職員組合（高教組）・福島県立高等学校教職員組合（県立高教組）〕との話し合いのうち、主なものは次のとおりである。

1 4月7日（火） 県教組

- (1) 人事院・人事委員会勧告の完全実施について
- (2) 初任者研修試行導入反対について
- (3) 4週6休制試行の早期実施について

2 4月28日（火） 県立高教組

- (1) 特殊勤務手当の是正について
- (2) 教職員の定数増について
- (3) 初任者研修試行導入反対について

3 5月22日（金） 高教組

- (1) 特殊勤務手当の見直しについて
- (2) 入試手当の支給について
- (3) 4週6休制の試行について

4 7月28日（火） 高教組

- (1) 人勤の早期完全実施について
- (2) 教育予算の拡充について
- (3) 教職員の定数増について

5 8月28日（金） 県教組

- (1) 初任者研修の試行廃止について
- (2) 緊急申し入れ事項の取り扱いについて

6 9月22日（火） 県立高教組

- (1) 人事院・人事委員会勧告の早期完全実施について
- (2) 4週6休制の実施について
- (3) 養護教諭の全校配置について

7 11月5日（木） 県教組

- (1) 秋季闘争に係る重点要求について
- (2) 多忙化の解消について
- (3) 人事院・人事委員会勧告の完全実施について

8 11月16日（月） 県教組

- (1) 特殊勤務手当の是正について
- (2) 県単職員の増員について
- (3) 県人事委員会勧告の早期完全実施について

9 11月18日（水） 高教組

- (1) 特殊勤務手当の改正について